

科学・技術の危機と ポスドク問題

科学技術政策
シンポジウム

高学歴ワーキングプアの解消をめざして

日時 **11月16日(日)**
13:30~17:50

場所 **東京大学・小柴ホール**
文京区本郷7-3-1
TEL03-3812-2111(代表)
地下鉄丸の内線、大江戸線「本郷三丁目駅」徒歩8分



写真提供 財団法人平成基礎科学財団

記念講演

ノーベル物理学賞受賞者 **小柴昌俊氏**
**若手研究者育成と
基礎科学研究の重要性**

◆ポスドク(若手研究者)当
事者、大学・研究機関の研究
者らによるシンポジウム

★博士課程を修了しても短期雇用で年収200万円以下などの劣悪な研究労働条件に置かれているポスドクは、1万5千人以上にのぼります。若手研究者が使い捨てにされる現状が続くと、社会の基盤を支える科学・技術の継承・発展が困難になります。ポスドク問題は、日本の発展にかかわる大きな問題です。

主催 科学技術政策シンポジウム実行委員会

(構成団体 国公労連、学研労協、全大教、科学者会議 / 協賛 私大教連)

連絡先=国公労連 TEL03-3502-6363 posdoc@kokko.or.jp